

長岡工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	情報処理 I	
科目基礎情報							
科目番号		0033		科目区分		専門 / 必履修	
授業形態		講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科		物質工学科		対象学年		2	
開設期		後期		週時間数		2	
教科書/教材		なし/「情報処理の基礎」(長岡工業高等専門学校 情報処理共通化ワーキンググループ)					
担当教員		細貝 和彦					
到達目標							
この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。この科目の到達目標、成績評価上の重み付け、および各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を①～⑥に示す。①Excel関数(1)、Excel関数(2)の基本的特徴を理解し、説明することができる。16%(c1)。②Excel関数(3)Excel関数(4)の基本的特徴を理解し、説明することができる。16%(c1)。③Excel関数(5)Excel関数(6)の基本的特徴を理解し、説明することができる。15%(c1)。④Excel関数(7)Excel関数(8)の基本的特徴を理解し、説明することができる。16%(c1)。⑤Excel関数(9)Excel関数(10)の基本的特徴を理解し、説明することができる。15%(c1)。⑥Excel関数(11)Excel関数(12)の基本的特徴を理解し、説明することができる。15%(c1)。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1		Excel関数(1)、Excel関数(2)、Excel関数(3)の基本的特徴を理解し、説明することができる。		Excel関数(1)、Excel関数(2)、Excel関数(3)の基本的特徴を概ね理解し、説明することができる。		Excel関数(1)、Excel関数(2)、Excel関数(3)を理解できていない。	
評価項目2		Excel関数(4)、Excel関数(5)、Excel関数(6)の基本的特徴を理解し、説明することができる。		Excel関数(4)、Excel関数(5)、Excel関数(6)の基本的特徴を概ね理解し、説明することができる。		Excel関数(4)、Excel関数(5)、Excel関数(6)を理解できていない。	
評価項目3		Excel関数(7)、Excel関数(8)、Excel関数(9)の基本的特徴を理解し、説明することができる。		Excel関数(7)、Excel関数(8)、Excel関数(9)の基本的特徴を概ね理解し、説明することができる。		Excel関数(7)、Excel関数(8)、Excel関数(9)を理解できていない。	
評価項目4		Excel関数(10)、Excel関数(11)、Excel関数(12)の基本的特徴を理解し、説明することができる。		Excel関数(10)、Excel関数(11)、Excel関数(12)の基本的特徴を概ね理解し、説明することができる。		Excel関数(10)、Excel関数(11)、Excel関数(12)を理解できていない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達目標 c1							
教育方法等							
概要		今日ではコンピュータやネットワークの活用が豊かな生活の一助となっている。生活に、役立つソフトは種々あるが、ワードソフトを使った文章作成、表計算ソフトを使ったデータ管理、プレゼンテーションソフトを使った発表、説明ファイル作成などは、学校及び企業におけるレポートの作成に欠かせなくなっているのが現状であろう。本授業では、表計算ソフトであるExceを使って、簡単なデータ処理法を中心として説明するとともに、情報処理の基礎技術の知識の習得、およびプレゼンテーションソフトであるパワーポイントの作製例に接することでパワーポイントの使用法の一部を習得する事を目的とする。 ○関連する科目：基礎情報処理(前年度履修)、情報処理II(次年度履修)					
授業の進め方・方法		Excel関数(1)、Excel関数(2)、Excel関数(3)、Excel関数(4)、Excel関数(5)、Excel関数(6)、Excel関数(7)、Excel関数(8)、Excel関数(9)、Excel関数(10)、Excel関数(11)、Excel関数(12)、をそれぞれ説明する。					
注意点		関連する科目の習得、聴講およびその周辺の科目の勉学も必要です。授業の説明において興味を持った事項は自主的に調査、勉学すること。					
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	授業計画及び内容の説明				
		2週	Excel関数(1)の説明			Excel関数(1)の説明を理解し説明できる	
		3週	Excel関数(2)の説明			Excel関数(2)の説明を理解し説明できる	
		4週	Excel関数(3)の説明			Excel関数(3)の説明を理解し説明できる	
		5週	Excel関数(4)の説明			Excel関数(4)の説明を理解し説明できる	
		6週	Excel関数(5)の説明			Excel関数(5)の説明を理解し説明できる	
		7週	Excel関数(7)の説明			Excel関数(7)の説明を理解し説明できる	
		8週	定期試験(中間試験)				
	4thQ	9週	Excel関数(8)の説明			Excel関数(8)の説明を理解し説明できる	
		10週	Excel関数(9)の説明			Excel関数(9)の説明を理解し説明できる	
		11週	Excel関数(10)の説明			Excel関数(10)の説明を理解し説明できる	
		12週	Excel関数(10)の説明			Excel関数(10)の説明を理解し説明できる	
		13週	Excel関数(11)の説明			Excel関数(11)の説明を理解し説明できる	
		14週	Excel関数(12)の説明			Excel関数(12)の説明を理解し説明できる	
		15週	定期試験(期末試験)				
		16週	試験解説と発展授業				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	論理演算と進数変換の仕組みを用いて基本的な演算ができる。	3		
				同一の問題に対し、それを解決できる複数のアルゴリズムが存在していることを知っている。	3		
				与えられた基本的な問題を解くための適切なアルゴリズムを構築することができる。	3		
評価割合							
		中間試験		期末試験		課題	合計

総合評価割合	30	30	40	100
基礎的能力	25	25	35	85
専門的能力	5	5	5	15
分野横断的能力	0	0	0	0